

宮崎市

野良猫不妊去勢手術に協力 公益法人に感謝状

永山副市長(左から2人目)が受け取った感謝状を手にする「どうぶつ基金」理事長(中央)



野良猫の生全を目的とする公益法人「どうぶつ基金」が、宮崎市に協力を要請する。市内の不妊去勢手術に協

態勢を整備 年間1000匹目指す

力したとして、公益財団法人「どうぶつ基金」(兵庫県)に感謝状を贈った。市はこうした経験を経て、2023年度から獣医師の態勢を整えるなどして、年間1000匹の野良猫の不妊去勢手術を目指す。

「どうぶつ基金」は希望する全国の自治体に不妊去勢手術の費用を拠出する形が花びらに似ている。手術した猫は、目の先をV字にカット。その形が花びらに似ている。手術した猫は、目の先をV字にカット。その形が花びらに似ている。



去勢手術を受けた野良猫。目がV字にカットされている。どうぶつ基金提供

「どうぶつ基金」は希望する全国の自治体に不妊去勢手術の費用を拠出する形が花びらに似ている。手術した猫は、目の先をV字にカット。その形が花びらに似ている。手術した猫は、目の先をV字にカット。その形が花びらに似ている。

理事長は「宮崎市が全国一の野良猫に優しい街になってほしい」と

エールを送った。

【毎月由喜】

19日(木) 第3期第2版(第10頁) 毎日新聞 2023年(令和5年) 5月11日(木)



新毎日

5月11日(木)
2023年(令和5年)

発行所：北九州市小倉北区船場町13-1
〒802-0851 電話(093)541-3131
毎日新聞 西部本社